



## まるごと山口を見て知って食して

市内の施設や事業所などを巡り山口を見つめる「動くふるさと教室」が11月6日と19日に開かれ、両日とも約80人の市民が参加しました。

「動くふるさと教室」は今年で10回目、6日は「山口の歴史と未来を見つめよう」をテーマにニューメディアプラザ山口や山口ふるさと伝承総合センターなどへ、19日は「身近な生活と環境を考えよう」をテーマに神田一般廃棄物最終処分場や仁保農協育苗センターなどを見て、市政への理解を深めました。また昼食には、食生活改善推進員による健康的な「山口ふるさと弁当」や平川小学校で学校給食が出され好評でした。

### ● 市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1. 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1. スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1. 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1. きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1. 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

市の木  
イチヨウ



市の花  
キク



市の花木  
キンモクセイ



# 平成3年度山口市表彰式

## 自治功労者など27人2団体を表彰

平成3年度市表彰受賞者の表彰式が、11月21日、市民会館小ホールで行われ、佐内市長から受賞者に表彰状と記念品を手渡しして、永年の功績をたたえました。

自治、芸術文化、保健衛生、産業などの各分野に功績のあった個人、団体が表彰されたもので、今年度の受賞者は27人2団体です。(敬称略)

### 自治功労者

- ▽吉澤 榮 (64・大殿)
- ▽松浦憲二 (57・湯田)
- 吉澤氏は24年間、松浦氏は16年間にわたり、市議会議員として卓越した識見と豊富な経験のもとに市政の発展に尽くされました。
- ▽杉山一成 (65・宮野)
- ▽中村 健 (51・大殿)
- 以上2人とも、10年間にわ

たり、市協力委員として市政の発展に尽くされました。

### 芸術文化功労者

- ▽清木顯太郎 (72・吉敷)
- 多年にわたり、漢詩及び近代詩の研究・創作活動を続けられるとともに、市民文化祭



自治、芸術文化など9部門に功績のあった27人、2団体に、表彰状と記念品が贈られました(11月21日、市民会館小ホール)

### 社会事業功労者

- ▽宇野雪恵 (68・鏑銭司)
- 20年間にわたり、保護司として厚生保護事業の推進に尽くされました。

### 社会教育功労者

- ▽岡本義男 (66・大内)
- 多年にわたり、大内地区青少年健全育成協議会会長等を務められ、青少年健全育成の良き指導者として明るい地域社会づくりに尽くされました。
- ▽杉山美智代 (66・宮野)
- 多年にわたり、宮野地区子ども会育成連絡協議会会長等を務められ、青少年健全育成の良き指導者として明るい地域社会づくりに尽くされました。

### 保健衛生事業功労者

- ▽牧野典正 (63・大殿)
- 25年間にわたり、大殿中学校の校医として生徒の体位向上と学校保健の増進に尽くされました。

### 体育事業功労者

- ▽吉兼 一 (76・白石)

### 産業功労者

多年にわたり、市剣道連盟の役員として社会体育の振興に尽くされました。

- ▽伊藤 夫 (79・大殿)
- ▽小林俊明 (73・大内)
- ▽故宮家昭昌 (平川)
- ▽田中半二 (67・平川)
- 伊藤氏は38年間、小林氏は18年間、(故)宮家氏は16年間、田中氏は16年間にわたり、特別林野区林野委員として、特別林野の管理育成に努められ、地域の発展に尽くされました。
- ▽佐々木光徳 (61・吉敷)
- 18年間にわたり、市建築協会役員として業界の指導育成に努められ、市政の発展に尽くされました。

### 寄附功労者

- ▽藤井理一 (90・湯田)
- 市芸術文化振興基金として2百万円寄附されました。
- ▽伊藤伴江 (66・小鯖)
- 市芸術文化振興基金として70万円寄附されました。
- ▽田村幸志郎 (62・大殿)
- 市芸術文化振興基金として百万円寄附されました。
- ▽小林アツ子 (59・宮野)
- 市芸術文化振興基金として50万円寄附されました。
- ▽熊谷昭典 (63・湯田)
- 市芸術文化振興基金として50万円、市スポーツ振興基金として50万円寄附されました。
- ▽石光茂市 (69・平川)
- 平川中学校にテント一式及び銅板製校歌額一式(計57万円相当)を寄附されました。
- ▽宮田 匠 (67・平川)
- 平川小学校校舎の落成に当たり、門柱4基(2百万円相当)を寄附されました。
- ▽池田幸人 (65・小鯖)
- 小鯖公民館に施設整備資金として百万円寄附されました。
- ▽有有限会社富士建設(湯田)
- 市芸術文化振興基金として50万円寄附されました。
- ▽山口中央オータリークラブ
- 地域における環境保全活動の一環として緑化運動に取り組み、山口駅前広場にクスノキ1本、ケヤキ1本(計60万円相当)を寄附されました。

### 人命救助者

- ▽近藤次朗 (40・白石)
- 平成3年6月10日、白石2丁目の錦川に転落した児童を発見するや機敏な行動と適切な処置により救助されました。



- 12月のこよみ
- 1日 市子ども会育成連絡協議会創立30周年記念式典(山城南総合センター)▽第42回県中学校駅伝(市民会館)▽防府天満宮)▽市農協大農業祭(市農協)
  - 2日 伊藤京子ピアノリサイタル(山城南総合センター)▽乳幼児特別クリニック(山口環境保健所)
  - 3日 市同和教育推進大会(山城南総合センター)
  - 4日 市民大学講座(市民会館)
  - 5日 正月料理教室(山口ふるさと伝承総合センター)
  - 8日 市家庭婦人バレーボール大会・市地区対抗男子バレーボール大会(県スポーツ文化センター)
  - 12日 心身障害児の療育相談(山口環境保健所)
  - 13日 親子と子どものクリスマス(市働く婦人の家)
  - 21日 竹馬・輪飾り講習会(小鯖公民館)
  - 22日 二島地区子ども会駅伝(二島地区)
  - 25日 市民無料法律・行政相談(白石公民館)
  - 27日 公務納め(官公庁)
  - 29日 しめなわ朝市(パークロード)



サビエル・サミットで、これからの交流を誓って手を結ぶ参加自治体の代表(ニューメディアプラザ山口で)



### サミット宣言

今を去るおよそ440年前、我が国を訪れた聖フランシスコ・サビエルは、各地に歴史的な価値のある遺跡をのこしています。

ここ山口にサビエルゆかりの地同士が相集い、サビエルサミットを開催し、各自治体の地域の現状や創造的な施策について情報を交換するなかで、これからの新しい歴史をつくる出発として、それぞれ独自のまちづくりを進めることを宣言します。

平成3年11月7日

サビエル・サミット参加自治体交流会議

## 「サビエル・サミット」ゆかりの4市が交流 まちの活性化の起爆剤に

4百40年の昔、キリスト教とともにヨーロッパの学問や文化をもたらした、フランシスコ・サビエルにゆかりのある市が一同に集う「サビエル・サミット」が11月6、7日、ニューメディアプラザ山口を主会場に開かれ、シンポジウムや、地域の創造的なまちづくりについての意見交換が行われ、「新しい歴史をつくる出発として、それぞれ独自のまちづくりを進める」ことを宣言しました。

### 情報交換しまちづくり

参加した市は、サビエルが初めて日本で布教した鹿児島市、サビエル記念聖堂がある平戸市、守護大名大友宗麟の保護で布教活動した大分市、そして山口市です。

また、「サビエルの人生」と題しての講演や、参加市在住の歴史学者による「各地域におけるサビエル」をテーマにしたシンポジウムも開かれました。「言葉の壁を越え時の住民にとけこんだ人間サビエルの魂と情緒ほとばしる感銘を受け、大変興味深く聞かせていただいた」と参加者の一人。

### 山口テクノパークに9社目 協和発酵工業と関連会社が進出

会場では、平戸市が持参したパンブローナ市で開かれるサンフェルミンの祭に登場する、巨人の踊りと巨頭人形が紹介され人目をひきました。

独自のまちづくり推進2日目の、交流会議では、佐内市長が議長となつて、真ん中に花をあしらった円卓を囲み、なごやかな内に各市のまちづくり計画について話し



会場には、人間の倍の高さの巨人の踊りが人目をひきました。(写真右は駐日スペイン大使)

また、「サビエルの人生」と題しての講演や、参加市在住の歴史学者による「各地域におけるサビエル」をテーマにしたシンポジウムも開かれました。



「独自のまちづくりの推進」を宣言して閉幕した第1回サビエル・サミット

医薬品、化学品や食品、酒類の大手メーカー、協和発酵工業(本社・東京都千代田区中村寛之助社長・資本金2億67億円)と関連会社の協和医療開発(本社・東京都千代田区・山本嘉久社長・資本金7千5百万円)が山口テクノパークに進出することが決まり、11月7日、県庁で進出協定の調印式が行われ、村岡副知事の立合で調印書を交わしました。

山口工場は、41億8千万円を投資して、建物面積6千平方メートル、医療用医薬品を生産する、平成4年10月操業予定で、従業員は当初約25人、生産額11億円。最終的には、従業員約40人、30億円の生産額が見込まれています。

残りの土地4区画には、協和発酵工業が進出し、研究関連施設をつくる予定で計画内容が検討されています。



11月7日の進出調印式(県庁共用第一会議室)

協和発酵工業は、防府工場や宇部工場が県内立地してなじみの深い企業で、計画では協和発酵工業が取得した5・3区画の内、1区画に協和医療開

山口テクノパークは、昨年3月から1期分として93区画の内、51区画(15区画)の分譲を始め、山口市側の12区画は9

# 人として生きる願いを大切に

## 皆んなの力で同和問題を解決しよう

特集「差別のない明るい町づくり」



子供たちの明るい笑顔、澄みきった瞳には、偏見や差別する心は感じられません。「うちの子は、小さいころは本当に素直な子だったけど最近はどうも…」中学生を子にもつ親の悩みをよく聞きます。でもそれは、個性を主張しはじめたのであり、大人への成長のあかしでもあります。ただ時に、わが子の口調に親の考えが反映されているのを感じてハッとしたことはいでしようか。わずかな違いをことさら言

い立て、ささやかな優越感をもつ。これは人間の悲しいさげです。人を人として認める、美しいものに感動する心は、幼い時にこそしっかりと大人が育てておきたいものです。今年、政府が部落改善(今日の同和対策)に乗り出すきっかけともなった、全国水平社創立70周年でもあります。純真な子供たちや外国人に、その存在理由を明確に説明できない同和問題を、一刻も早く解決しなければなりません。

### 指定校における同和教育

#### 湯田小学校

本校では、「共に学び合い、支え合う子どもの育成」を主題に、「連帯感あふれる学級づくり」を間口にして学校同和教育を進めています。小学校では、日ごろの生活の中で不合理な問題につき当たった時に、内からわき出る憤りやくやしといった感性を子供に身につけさせることが大切です。また、自分の考えを皆の前で出したり、人の意見をじっくり聞くことで、自分自身を変革していこうとする態度を育てることも必要です。

### 指定地区における同和教育

#### 吉敷地区

ぬくもりあるよきづくりは、差別しない豊かな心を基本として、「吉敷地区人権学習推進協議会」を発足させました。「おとなのための人権学習を吉敷地区としてどう進めるか」について、公民館運営審議会委員、ふるさとづくり委員会の協力を得て協議し、その実現に向けて努力しています。

#### 佐山地区

佐山地区では、平成2年7月に同和教育推進協議会が発足しました。今年度は、同和教育推進地区指定を受け、同和問題の認識を一層深め、この問題の早期解決をめざして啓発活動や研修に積極的に取り組んでいます。

#### 大内中学校

「生き生きと活動する生徒の育成をめざす同和教育の推進」個性を尊重する心を育てる仲間づくりという主題で、特に次の2つに留意して、研究を進めています。①「生徒のやる気を育てる授業の工夫」によって、生徒

吉敷地区は現在17町内約1万万余人の住民と3千8百余りの世帯数で、住宅も急増中。今後児童数も増加することが予想されます。新しく来た人、昔から住んでいた人が助け合い楽しい生活をするために、ぬくもりのある話し合いの場をつくりたいと考えています。人権学習大会も開催し、住みよい吉敷、ふるさととしての吉敷づくりをめざしています。

これらを取り組みを地区全体に広くPRするために、いろんな会合で啓発すると共に来年1月には地区同和教育推進大会を計画しています。

係活動、班活動、委員会活動等の見直しを行い、生徒一人ひとりが班の、クラスの仲間であることが意識できる具体的な活動を模索しています。24学級が今取り組んでいるのは合唱コンクールの練習です。主題に迫るひとつの具体的な方策ととらえています。

# 同和教育の早期解決をめざして

## ■社会同和教育指導者養成講座

6月27日から2日間、消防本部講堂で行われ、今年度の75名を加え、本講座の修了者は総数4百名に達しました。



## ■同和教育指定校指定地域研修視察



今年度の同和教育指定校湯田小・大内中学校の研修担当者および指定地域の佐山・吉

敷地区の関係者15名が6月20日、周東町で研修をしました。

## ■地域同和教育推進協議会

学校を中心にした同和教育の推進を、さらに大きく地域ぐるみの取り組みを図るために、平成2年度から公民館を中心として各地域ごとに推進協議会の設置をすすめてきました。

これまでに、大蔵、湯田、仁保、佐山に同和教育推進協議会が、嘉川・吉敷に人権学習推進協議会が設置され、各種の研修会や推進大会の開催など、それぞれの地域の実態を生かして熱心な活動を行っています。

## ■小・中学校転任教員同和教育研修会

他市町村から転入した教員を対象に、本市の同和教育について理解を深めるとともに、学校同和教育のいろんな問題について協議することを目的として8月26日に山口隣保館で開催しました。

「学校同和教育の現状」と題して湯田小・中学校の先生から講話がありました。また、隣保館長がスライド

から写し出される子供たちの明るい表情をもとに、同和教育の早期解決について説明しました。

## ■同和教育推進委員会

同和教育を早期に解決するために、昭和48年に設置されました。本会は、市が実施する同和教育に必要な指導、助言をお願いしています。また、地域での同和教育の推進に積極的に取り組まれています。



## ■公民館での同和教育

公民館は、地域住民の活動の拠点であり、同和教育も、いろんな講座の中で取り組まれています。皆さんの積極的な参加をお願いします。

## ■保護者同和教育研修会



市内幼稚園・小・中学校での同和教育を保護者に理解してもらうことにより同和教育の一層の深化を図るものです。

## ■企業・職場同和教育連絡協議会

同和教育の早期解決を図るため、89企業・職場の会員相互が連携をとりながら職場内研修の充実に努めています。



## 中学校PTA連合会(松江市)

本年度の同和教育先進地視察は10月14日、15日の2日間の日程で、総勢24名の参加者が、松江市立第3中学校を訪問視察しました。

同校は、昨年度と本年度の文部省研究指定校であり、研究発表大会目前の大変忙しいなか、校長先生からの指導を受けました。

同校での同和教育は、国語や社会などに組み込んで行われており、これらの科目について通常

## 同和教育研修視察

9月4日、連合婦人会長以下地区会長は、平成3年度同和教育先進地視察研修を歴史と文学

の港町尾道市を訪ねました。尾道市教育委員会の職員をはじめ、尾道市連合婦人会役員の方々に、同和教育の取り組みについて話を聞きました。

尾道市の同和教育啓発活動は、1985年一女性の差別発言が導火線となり、市民の関心が高いが

の授業を進行した後同和教育に係る内容について再度集中的に学習することとなっています。通り一辺の授業では見過ごされがちな事柄が改めて認識され、同和教育に対する歴史的背景が正しく、しかも確実に学習されていくこととなります。

同校ではこの学習方法を「想起集中学習」と名付け、学習成果も上がっているというので、参加者一同感銘を受けました。

「同じこと」、「知っていること」、「知っているつもりのこと」を何度も繰り返し学習することの大切さを再認識し、今回の研修を終えました。

同時に難しい面も多く、「このことが解決した時が同和教育の終結」という言葉に深い感銘を受けました。

そして、「同和教育をあらゆる教育活動の中核におく」という方針のもとに、各地域末端への広がりをめざしています。市民学習を中心とした人権学習会、同和教育講座が公民館や婦人会活動の中に、年間を通して計画的に組み入れられるなど、多くの市民を対象に啓発活動が続けられています。

さらに婦人会活動のあり方についても意見交換を行い、みのもり多い研究視察でした。

# 市民ぐるみで取り組んでいます

# 特集「差別のない明るい町づくり」

# 特集「差別のない明るい町づくり」

山口県同和対策推進強調旬間(11月11日～20日)にちなんで、県が募集した山口市内の中学生の作品を選考し優秀作品を県に出品しました。また、小学生の感想文は山口市が独自に募集したものです。応募点数は中学生ボスタ1千1百56点、標語4千3百18点、作文7百21点計6千1百95点、小学生感想文3千3百83点でした。

## 感想文特選

山口県同和対策推進強調旬間(11月11日～20日)にちなんで、県が募集した山口市内の中学生の作品を選考し優秀作品を県に出品しました。また、小学生の感想文は山口市が独自に募集したものです。応募点数は中学生ボスタ1千1百56点、標語4千3百18点、作文7百21点計6千1百95点、小学生感想文3千3百83点でした。

自分より上の人や強い人に意見を言うことは、とても勇気のいることです。主人公もそうじの班の班長がいばり、まじめにそうじをしないで、反省会で「班長らしくしてくれ。」と言おうと思うが、なかなかいえませんでした。そんなある日、二年生のかずお君が班長にとってもおこられて、「ぼくは、まじめにやりよるのに。」と泣きだし、主人公は、とうとうがまんができなくなり、「班長なら、まじめにせえや。」と、思わずどなつてしまいました。おそろしくて「なぐられる」と思いながらも、「なぐられてもいい。正しいことを言っているのだ」と何度もつぶやいた主人公。

私はそんな主人公に拍手をおくりたいと思います。かずお君のことがきっかけだったに

思わずどなったあのひと言がなければ、何も前進しないし、解決しないからです。これをきっかけに、同じ班の友達がおくちんについていることを言い、班長の冬木君をだまらしてしまい、みんなは、今までよりも力を合わせそうじをするようになったのは、すごい前進だと思っています。

今までは冬木君は、「わる」と言われ、人に命令し、力で人を動かしてきました。でも、もっと早く勇気を出して冬木

も注意する人がいなかったのでも、それで良いと思つて自分で気付かなかったのだと思います。今度のことで、冬木君も本当の強さに気付いたので、きつと変わると思います。勇気がなくて、なかなか自分の気持ちを言えない者でも、みんなを力合わせて立ち上がると強い力になるといふことに気付いたので、冬木君のこれからの態度も変わってくるのではないのでしょうか。

私は、冬木君に力をつけて、率先してそうじの出来る班長になってほしいと願っています。

## 「本当の強さ」とは

### 「そうじの班長より」



大内小6年 山之内 彩子

せよ「あいつは、わるじゃけいのう。」と友達から言われている、そんな人にむかって正しいと思つていふことを言うのは、とても勇気のいることです。

君に注意する人がいたら、もしかししたら、「わる」にならなかつたのではないでしょう。初めは、ちよつとしたことがきっかけで自分の思うとおりになると思ひこみ、だれ

これまでも私も、主人公と同じように正しいと思ふことでもなかなか言えず、いつまでも後悔することがありました。また、冬木君のように、最高学年という自覚がたりなく、自分中心で人の気持ちをくみ取ることができなかったこともありました。しかし、これからは、自分が正しいと思つたことは、きちんと言い、そして、自分の立場に責任をも

ち、率先して行動できる勇気をもてる人になれるよう努力したいと思ひます。いつも心にやさしさを忘れず、他の人のことまでも考えられる人になれたらいいと思ひます。

## 標語特選



# 心の戸開いて差別のない世界

湯上中1年 瀬川 千鶴

## ポスター入選

仁保中3年 内田真利子



平川中3年 中村 恵美



大内中2年 村岡 雅恵



湯田中3年 藤井 渉



## 小学生作品

### 感想文

#### 《入選》

大歳小6年田中鮎子、興進小6年河村有希子、二島小6年福田美智子、大殿小5年藤井晋九郎、良城小5年藤本はる美

#### 《佳作》

白石小6年山根健太郎、陶小6年藤田美和、湯田小6年久保田めぐみ、同5年田上雄太、大歳小5年宮成澄恵、大内小6年佐野正和、山口陽子、同5年吉野恵理子、仁保小6年安野杏子、小鯖小5年米本暁子、嘉川小6年河村貴行、鑄銭司小6年国弘貴子、佐山小6年中村裕子、宮野小6年山本ひとみ、名田島小6年福島秀明、付属小6年渡辺尚子、平川小6年鹿谷洋介

## 中学生作品

### ポスターの部

《佳作》湯南中1年井田宝恵、二島中2年落合みはる、大殿中3年河野友絵、同3年河野葉子、湯田中3年吉村ゆり、大内中3年松村公代、白石中3年倉地清香、宮野中2年徳田香織、湯上中2年岩崎由江、仁保中2

わけもなく仲間はずれにされる。わけもなくいじめられる。大半の人にはこんな経験はないでしょうか。そして、わけもなく仲間はずれにされたり、いじめられたりすることが、どんなにつらく悲しいことなのかも知らないのでしょうか。

私は身長が低いので、小学生のころ、それこそ毎日、「チビ、チビ」とからかわれていました。それだけならまだしも、事あるごとに身長のことをネタにして意地悪されてきました。今の私なら「チビ」だと何だの言われても、ちっとも気にしませんが、そのころは本気で悩んでいたのです。「身長が伸びないのは私の責任ではないのに、どうしてこんなにいじめられなければならないのだろう。私が身長が低いことであの人たちにいつ迷惑をかけたのだろうか」と。

私が身長のことではじめられたのも、言ってみれば一種の差別です。その当人ではど

ポスター特選



川西中3年 田中蘭

人権を守る



笑顔は家庭から……

特集「差別のない明るい町づくり」

うしようもないこと、本当に気にしていることをネタに、からかったり、いじめたりすることが差別でなくて何でしょうか。

友達のAさんは、ほとんどの男子から差別されていきます。その人がそばに行くと、よけたり、「げっ」などと言ったりして露骨にその人をいやがります。

作文特選

明るい未来のために



川西中3年

岡村吉佳

泣くどころか、いやな顔さえしません。よっぽどひどい時だけ、少し怒るくらいのものです。

このことが何を意味するかお分かりでしょうか。そうです。この人は、みんなのそういう態度になれすぎて、自分に対する、「差別」に反応しなくなってしまうようです。ひどいと思いませんか。私

小さかった頃は、それこそ毎日「ブス」「バカ」といじめられていました。そのころはよく泣いたり、怒ったりする子でした。でも最近はどうもにいやがらせをされても、

はこの人を差別する男子がゆるせません。この人が何をしたというのでしょうか。この人がどんなに深く傷ついているのか、その人たちには分からないのでしょうか。ところで、もっとひどいと感じる差別に部落差別や人種差別といったものがあります。私の家の近くには、同和地区はなく、同和地区の人と交流したこともないので実際はよく分かりません。でも自分の故郷を必死で隠さなければ

ならない人たちがいることは知っています。私は、自分の故郷を堂々と言えます。私から見れば、故郷を名のれるというものは当然のことです。その当然のことができない人がいるということを知った時は、本当にショックでした。信じられない事ですが本当の事なのです。なぜ故郷を名のれば仲間はずれにされる。故郷を名のれば友に去られる。故郷を名のれば恋人に去られる。そういつた不安がいつもついて回るのです。

私は人間として、声を大にしたいです。同和地区出身で何が悪い。また朝鮮の人で何が悪い。黒人で何が悪い。それがどうかしたのか。そのことであなたに迷惑をかけたか。

部落差別にしろ、人種差別にしろ、人間が作った偏見です。だから、人間の手でくずせるはずなんです。いえ、くずさなければなりません。今すぐにも。

みんな同じ人間です。あなたも、私も、今も、未来も。差別する、しないの問題ではなく、だれとでも、同じ一人の人間としてつき合うことが大切だと思います。過去に現存した差別という名の黒い影は、事実として忘れてはいけないうことだと思います。しか

し、現在まで引きずって生きていってはいけないうことです。明るい社会、明るい未来を創るのは私たちです。国際化の時代です。人種がどうの、出身地がどうのと言っている段ではありません。人間関係をはじめ物事を、地球サイズで考えなければならぬ時代が、すぐそこまで来ているのです。コセコセした考えは捨てましょう。大きく生きましよう。そうすれば差別はきつとなくなりませう。そうすることとは難しいことも知れませう。でも努力しましませう。協力しましませう。私はすべての人に呼びかけたいのです。皆同じ人間だと。

すべての人にとって明るい未来のために。

入選作品

標語

強くもて差別をただすその勇氣

鴻南中3年 石田 正

育てよう差別を見抜く目と心

大殿中2年 柳谷 香苗

差別ないやさしさあふれる街づくり

大内中1年 案野 晴子

差別の芽つみとる勇氣は自分から

宮野中1年 松村正一郎

差別する心の垣根つくるまい

湯田中1年 西坂 真紀

年内田智子  
標語の部  
《佳作》大内中2年大増啓志、平川中3年江川香子、湯田中1年水谷和馬、白石中2年木川睦子、二島中2年吉田真悟、同2年田原理恵、仁保中2年三好朋江、川西中1年氏永由香里、同2年古谷直人、湯上中1年杉山裕美子

作文の部  
《入選》鴻南中2年柳井蘭子、大内中3年竹内康祐、同3年中島智美、大殿中3年内藤由紀、湯上中2年八木美保

《佳作》鴻南中1年浅井裕子、大内中1年徳原真由美、宮野中3年松村陽子、平川中3年森孝、同2年安部夕子、湯田中3年宮本洋子、同1年戎本浩史、大殿中3年津地哲志、白石中2年森山勇士、二島中3年吉村睦子



感想文の審査会



▷貫録の優勝、西京高校駅伝部

11月10日、維新公園を中心に第3回山口女子駅伝と女子第3回全国高校駅伝の県予選が行われました。一位は、沖電気と全区間を制覇した地元西京高校でした。



△高層建物で消防演習

秋の火災予防運動が始まった11月9日、大歳朝田の山都ハイツで消防演習が行われました。4階から出火したとの想定で、消防本部からはしご車など5台、約40人が出動し、住民の救助訓練や消火訓練が行われました。



くわいらしいハーモニ  
11月13日、市内の小学生2千人が参加し、山口市小学校合同音楽祭が開かれました。各校とも日頃の練習の成果を元氣よく発表しました。

▷盛大に行われたふれあい健康まつり  
市民の健康に対する関心が高まる中、11月10日、市民会館でふれあい健康まつりが盛大に行われました。山口市出身で聖路加看護大学学長の日野原重明先生の記念講演も行われるなど賑やかな一日でした。



家を新築、増築、改築、近隣住宅の苦情等、建築相談、住宅金融公庫融資住宅の指導をし、市民の生命、健康と財産の保護を図り、まちづくりを推進する事務に携わっています。

この補助制度が利用出来る管理係、建築係、開発係の3係9名の職員が幅広く仕事に意欲的に、取り組んでいます。このほか、台風17号・19号被害による住宅金融公庫の、災害復興住宅資金貸付の受付・認定を平成5年9月24日まで、職員一同事務処理に、当たっています。



毎月約100件の建築確認申請を受け付けています。

がけ地など危険住宅移転事業として、危険ながけ地の近くに建てられる方で、融資を受けて安全な場所に住宅を建て替えられる方、または、建売住宅を購入される方は、

住宅地としての環境、商店街としての利便を高度に維持増進し、土地の環境を改善するため、建築物の位置、用途、形態、デザイン等を定める「建築協定」を推進しています。新設団地においてこの協定により、街全体を安心・安全・快適な環境にし、恒久的に保持するため、敷地の内外、建物の位置等に、一定のルールを作ることに

よるスプロール現象を防ぎ、健康的で、文化的な生活を保障し、機能的な経済活動を確保するため、土地を公共のため一定の制限を設け総合的な土地利用を図り、良好な市街地としての水準を確保しながら、優良宅地として快適でうるおいのある街づくりに努めています。

こもろには市役所です  
— 職場訪問 建築指導課の巻 —



# 募集コーナー

## 市働く婦人の家のワープロ教室

[火曜日コース]

○日時 1月7日、14日、21日、28日、2月4日(5日間)午前9時～正午

[土曜日コース]

○日時 1月11日、18日、25日、2月1日、8日(5日間)午後1時30分～4時30分

◎会場 いずれも市働く婦人の家  
◎募集定員 各コース10名(応募者多数の場合は抽選)

◎テキスト代 2,575円

◎申し込み 往復はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、職業の有無、コース名を記入し、12月25日(水)までに市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1 ☎21-1929)へ

## 親と子どものクリスマス

○日時 12月13日(金)午前11時～午後1時30分

○場所 市働く婦人の家  
○募集人員 子どもと親、25組  
○持参品 手作りの料理(皆で会食)  
○内容 パネルシアター、人形劇、手作り料理を囲んでの会食など  
○申し込み 12月10日(火)までに市働く婦人の家(☎22-2792)へ

## 冬休み絵画教室

○対象・定員・日時

対象学年	定員	日		時 間
		月 日	曜 日	
小学校1年生	30名	12月26日	木	9:30～12:00
小学校2年生	30名	12月26日	木	13:30～16:00

○材料費 100円

○申し込み 12月4日(水)～10日(火)までの間に、市児童文化センター所定の申込書で同館(湯田温泉五丁目 ☎22-4285)へ

## 無農薬みかん狩りと八代のツル見物

○日時 12月15日(日)  
○行程 市民会館小ホール前(午前8時出発)～大島町みかん園(昼食)～みかん狩り～八代のツル見物～市民会館小ホール前(午後6時帰着予定)  
○募集人員 120名(満員になり次第締め切り)  
○参加費 大人5,500円、子供5,000円  
○申し込み 市交通局(山口県知事登録国内旅行業第44号/葵二丁目 ☎22-2555)へ

## 九州三社初詣で

○日時 平成4年1月5日(日)  
○行程 市民会館小ホール前(午前7時出発)～太宰府天満宮(昼食、自由)～宮崎宮～宮地獄神社～市民会館小ホール前(午後7時30分帰着予定)  
○募集人員 80名(満員になり次第締め切り)  
○参加費 大人5,700円、子供・身体障害者5,000円  
○申し込み 市交通局(山口県知事国内旅行業第44号/葵二丁目 ☎22-2555)へ

## 山口市合同短歌大会

○日時 平成4年2月11日(祝日)午後1時～4時30分  
○場所 県婦人教育文化会館(湯田温泉五丁目)  
○参加資格 市内に在住または勤務している人、短歌グループの所属者  
○作品 1人1首(雑詠、未発表作品)  
○会費 1,000円(小為替を同封するか現金書留で送付のこと)  
○作品の送付先 1月10日(必着)までに、県婦人教育文化会館短歌大会係(湯田温泉五丁目1-1 ☎22-2792)

## 古文書入門講座

○開催日時 1月21日(火)～2月25日(火)、毎週火曜日、5回(2月11日は除く)午後1時30分～4時30分  
○会場 山口県生涯センター  
○受講料 無料(ただし、資料代として2,000円)  
○募集人員 50名(応募者多数の場合は抽選)  
○参加対象 県内在住の一般成人、ただし、初心者に限ります。  
○申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、希望講座名を記入し、12月24日(火)までに、山口県生涯教育センター古文書入門講座係(大手町2-18 ☎23-3325)へ

## 県立高等産業技術学校生徒

○募集科目 東部高等産業技術学校 機械科、自動車整備科、電子制御科、冷凍空調科、機械製図科、服飾ファッション科、理容科、美容科、溶接科、西部高等産業技術学校 自動車整備科、冷凍空調科、インテリア木工科、建築科、左官科  
○受付期間 12月20日(金)まで  
○問い合わせ 山口公共職業安定所(☎22-0043)へ

## しめなわ朝市

「しめなわ朝市」を開催します。

○日時 12月29日(日)午前7時～10時  
○場所 パークロード(県立美術館前)  
※出店希望者は、12月7日(土)までに市商工観光課(☎22-4111)へご連絡ください。  
なお、12月22日(日)の日曜朝市は中止します。

## 年末の水道工事の申し込みは

お早目に

水道局では、年末に行う水道工事を円滑に行うため、水道の新設・増設工事の受付付けを、12月5日で締め切ります。お早目に水道局指定の工事店へ。

## 市水道事業収納金融機関を指定

市水道局では、12月1日付で、次の収納取扱金融機関の取扱店を指定しました。  
窓口・口座振替による水道料金の支払いにご利用を。  
仁保農協本所(仁保中郷)・各支所、朝銀山口信用組合山口支店(熊野町4-22)吉南信用金庫秋穂支店(吉敷郡秋穂町東)

## ご利用ください

## 中小企業年末資金

■融資対象 市内の事業所で、引き続き1年以上同一の事業を営み、市税を完納している中小企業者  
■融資条件 □資金使途・運転資金、□融資限度・1企業5百万円以内、□返済方法・5か月以内で  
■一括返済、□貸付方法・手形貸し付けまたは手形割引  
■融資利率・年5・8割、  
■保証人および担保・取扱い金融機関所定の方法  
■取扱期間 12月31日まで  
■問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)へ

## 編集後記

▽金古曾町のサビエル公園に立つヴィリオン神父像は、山口でのサビエル研究者でもあるが、神父像の左耳が小さいのは馬にかまれて負傷したためだそう。  
▽火事が多い——これから乾燥した日が続く。ポイ捨てタバコには特に注意を。  
▽国民的課題である同和問題の早期解決は一人ひとりがある。相手の心の痛みがわかる人間になろう。  
▽同行者も初めての発見と一つの歴史を加えた。

# 健康コーナー

## 1歳6か月児の健康診査

- 期日 12月26日(木)
  - 受付時間 午後1時～2時
  - 場所 市保健センター
  - 対象 平成2年6月生まれの幼児
  - 診査内容 医師による内科、歯科の健診、検尿、身体測定、保健指導
  - 料金 無料(母子健康手帳を持参)
  - ※当日、検尿がありますので、取れる方は、取ってきてください。
- 嘉川、佐山、名田島、秋穂二島、陶、鑄銭司地区は、1月28日(火)に山口南総合センターで行います。

## 3歳児の健康診査

- 期日・対象地区 <12月18日(水)> 白石、湯田、吉敷、平川、大歳、<25日(水)> 大殿、仁保、小鯖、大内、宮野
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 昭和63年12月生まれの幼児と過去未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳と健診票を持参)
- ※当日、検尿がありますので取りにくい方は、取ってきてください。

## 心身障害児の療育相談

- 日時 12月12日午後1時～3時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目)
- 対象 心身に障害を持つ乳幼児(疑いも含む)とその保護者
- 相談担当者 小児科、整形外科、精神科の各医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 問い合わせ 市老人障害福祉課(☎22-4111)へ

# 催し物のお知らせ

## かんえい公庫融資

環境衛生金融公庫では、環境衛生関係営業の方々に、設備資金や、運転資金を融資しています。

融資条件など詳しくは、環境衛生金融公庫業務部(☎03-3582-5416)または県の環境衛生同業組合・環境衛生営業指導センター(☎08397-3-1090)へおたずねください。



交通安全を呼びかける青年ら

# 年末年始を無事故で

この運動は、年末のあわただしさや交通量の増加などが予想され、交通ルールを守るとともに「思いやり」と「ゆずりあい」の気持ちを基調とした交通マナーを高めるよう、「交通マナーアップ ザやまぐち」を官民一体で進めるものです。

- 運動の期間 12月10日(火)～平成4年1月3日(金)
- 運動のスローガン 防長路 無事故でつなごう ゆく年、くる年
- 運動の重点 「交通マナーアップザやまぐち」運動の徹底、無謀運転(飲酒運転、速度違反、過労運転等)の防止、違法・迷惑駐車等の締め出し

## 山口大学学生に下宿の貸与を

山口大学では、新入生のための下宿先を求めています。

下宿を提供される方は、1月31日までに山口大学厚生課厚生係(事務局2号館)へ直接お申し出ください。

### 主な条件は

- 家賃は、部屋の内容によるが、最高3万5千円であること。
- 権利金、敷金共に家賃の各1か月分以内であること。
- 男、女別棟であること。
- 家主(管理人)が、同一地に常住していること。
- ※詳しくは、山口大学厚生課厚生係(☎22-6111)へお問い合わせください。

## 年末資金申し込み受付中

国民金融公庫山口支店では、年末資金の申し込みを受け付けています。

景気がやや減速気味の中、10月には公庫の基準金利が7.5%から6.9%へ大幅に引き下げられ、より利用しやすくなっています。

お気軽にご利用ください。

- 融資限度額 4,000万円以内(特定設備対象の場合9,000万円以内)
- 融資期間 原則として運転5年以内、設備10年以内
- 問い合わせ 国民金融公庫山口支店(☎22-3660)へ

## 県立図書館12月の資料展示 えと「さる」

- 期間 12月1日～27日
- 場所 県立山口図書館2階
- 内容 来年のえとは申(さる)です。人間は愛すべき性質と賢さを持った猿に対して、古くから特別な親近感を抱いて来ました。猿の群れは、一つの社会組織であり、それは力の支配によって統制がとれています。集団の中での新しい生活の発見は、時として若い猿の好奇心から生まれます。私たちも来年は何か新しい目標に挑戦するような活気ある年にしたいものです。

## おはなしムーミン

- 日時 12月24日(火)午後3時30分～4時
- 場所 県立山口図書館青少年室
- 内容 絵本の読み聞かせ、工作ほか

## ご存知ですか 建設業関係の皆さん

建設業を営む方々および建設現場で働く皆さん、国が作った「建設業退職金共済制度」をご存知ですか。

この制度は、昭和39年中小企業退職金共済法により作られた制度です。この制度の特色は、一般の退職金のように労働者が事業所をやめたとき支払われる退職金でなく、建設業という一つの業種の中で働く限り、事業所に雇用された期間全部を通算して退職金を支払うという、いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

また、今年7月1日からの掛金日額が引き上げになり、退職金額も大幅にアップし、より魅力のある制度となります。

- 問い合わせ 建設業退職金共済組合山口県支部(☎24-9466)へ

12月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系									
	1	8	15	22	23	29	30	31	1	8	15	22	23	29	30	31
	柴田病院	山口②72800	池田内科	山口②21049	嘉村外科	小郡②2513	柳沢医院	小郡③3121	同仁病院	宇部⑥52130						
	小田整形外科	山口②48972	国近医院	山口②20822	小林外科	小郡③1515	岩崎クリニック	小郡③0637	田村内科	山口⑧94749						
	奥山整形外科	山口②30022	小泉小児科	山口②20009	村田外科	小郡②7100	上郷医院	小郡②0916	小野医院	秋穂 2353						
	齊藤外科眼科	山口②35550	神徳内科	山口②3780	小川整形外科	小郡②2887	小橋クリニック	小郡③5000	三河内医院	秋穂 2711						
	鴻城病院	山口②0166	ササキ医院	山口②3237	同仁病院	宇部⑥52130	山岸内科	小郡②2788	同仁病院	宇部⑥52130						
	坂本整形外科	山口②5566	清水内科	山口②52288	三隅外科	小郡②1003	田辺内科	小郡③3778	共立病院	宇部⑥52200						
	淵上整形外科	山口②6644	小泉小児科	山口②20009	小林外科	小郡③1515	池田医院	小郡②1002	徳田医院	山口⑧92512						
					小川整形外科	小郡②2887	河端内科	小郡②3820	賀屋医院	山口⑧72033						

診療時間：午前8時30分～午後5時30分

診療時間：午前9時～午後6時

■休日夜間急病診療所(外科・内科・小児科) 土曜・日曜・祝日の午後7時～11時 ■休日在宅当番医テレホンサービス☎23-5000 (糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <歯科> 日曜・祝日の午前9時～午後3時

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	12月7日		12月14日		12月21日		12月28日		
	内科系	田中内科 小郡22325	同仁病院 宇部⑥52130	共立病院 宇部⑥52200	三河内医院 秋穂 2711	外科系	林病院 小郡20411	三隅外科 小郡②1003	吉武医院 秋穂 2330

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ